



準備ができている人にチャンス

長かった夏休みもついに終わり、残暑のなかでの学校の勉強がまた始まりました。ところで、この夏になってようやく目覚めた中学3年生が何人かいます。具体的には、勉強の習慣が付き、自分でわからないところを発見できて、それを解決しようと努力することに目覚めたのです。もっと早く目覚めていてくれればと思いますが、それは本人が一番わかっていることなのでごちゃごちゃ言わないことにします。だからこれからのこと、つまりチャンスのつかまえ方について少しアドバイスをしましょう。

社会にあるいろいろなチャンスはそれぞれの人に平等にあるはず。それなのに平等とは思えないことも度々あるのが世の中。それでもそこであきらめずになんとかこじ開けていけるかどうか、今後の人生にとって大切なカギとなることでしょう。しかしそれよりも前に、もしチャンスがあってもキャッチできるかどうかは“準備”にかかっています。言い方を変えれば「準備ができている人にだけチャンスは与えられる」と思ってください。これはある有名なアスリートが言っていたことです。団体競技のスポーツにおいて試合の先発メンバーでなくても、あらかじめ体力・技術を整えておくことはもちろん、どの場面でどんな戦術で攻めてどう守るか、そして自分はどんな役割をすれば勝利に貢献できるかなどを日ごろから考えることが準備なのだ。そしてそれができていなければ出場のチャンスさえ与えられない。これを勉強、そして定期テストや入試に置き換えてみても同じことが言えるのではないのでしょうか。

話は変わりますが、準備といえば、地震などの災害への備えも日ごろから考えておきましょう。この塾では本棚などはすべて固定してあるなど万一の地震でも安全を守れるようにしています。また、広域避難場所は菰池公園とし、災害用伝言ダイヤルは1710433008119です。防災週間の9月5日までは試しに自分の家の番号に家族で互いにかけてみることもできます。この機会にどうぞ準備を！